

Caliber Single Light 取扱説明書

このたびはLitepanels Caliber Single Lightをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。












製品のご使用前にまずこの取扱説明書をご一読いただき、製品を正しくお使いください。また、本書は必要な時にいつでも参照できるよう、大切に保管してください。



Caliber LEDライト

安全上のご注意:

製品をご使用になるお客様および他の方々に対する危害や、財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・取扱いについて次の記号で警告表示をしています。これらの内容をご理解の上、必ずお守りください。

 警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 注意	取扱いを誤った場合に使用者が軽傷を負う可能性が想定される、あるいは物的損害のみが発生が想定される内容です。
 警告	製品の使用中に発煙、異音、においなどの異常が発生した場合は、直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
 警告	ストーブやヒーターなど、熱を発する機器のそばに設置しないでください。
 警告	本体を水に浸したり、濡らしたりしないでください。湿度の高い環境でのご使用はお控えください。
 警告	以下のような場合は、販売店に点検をご依頼ください。 <ul style="list-style-type: none"> ・電源アダプターや電源ケーブル、電源プラグ部などが破損した場合。 ・強い衝撃を与えた、落下させた、キャビネットが破損したなどの場合。 ・内部に水が入った、雨に濡れたなどの場合。
 警告	電源コードに重いものを乗せたり、はさんだり、強く曲げたりしないでください。特に電源プラグ部分や、電源アダプター／機器本体からコードが出ている部分に、無理な力を加えないでください。
 警告	指定された電源アダプターと電源コード以外は、使用しないでください。
 警告	製品の分解や改造は行わないでください。
 注意	取扱説明書の指示に従って設置してください。
 注意	お手入れの際は電源コードを抜き、本体を乾いた布で拭いてください。クリーナー等の液体を本体にかけないでください。

電源の供給および操作:

• 電源アダプターからの給電、電源の入切、および光出力の調節

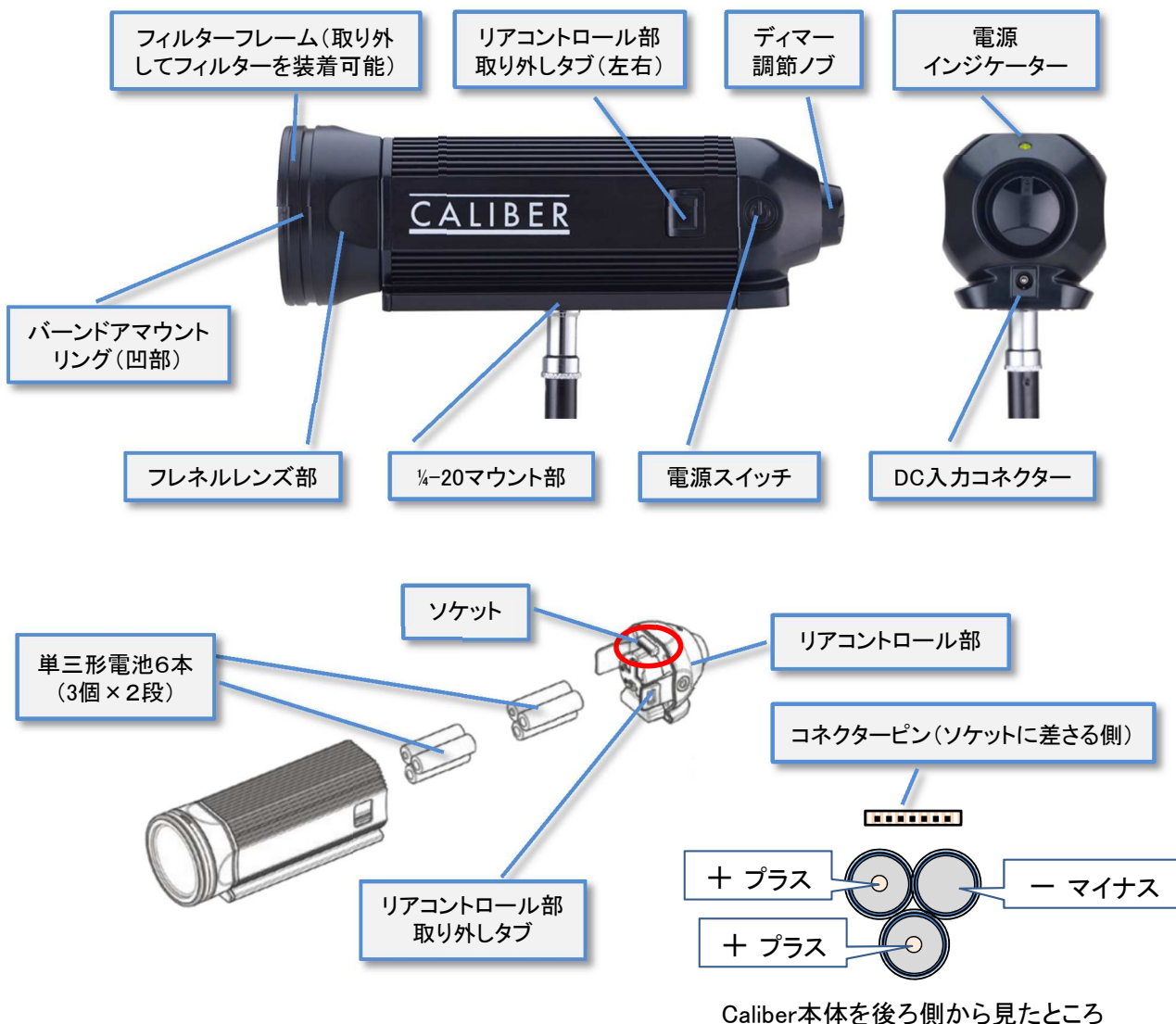
Caliberへの給電は、本体後端にあるDC入力コネクタに電源アダプターからのプラグを挿し込んで行います。電源を投入するには、電源スイッチを数秒間長押しします。光出力レベルを調節するには、本体後端(DC入力コネクタの上側)にあるディマー調節ノブを回します。電源を切るには、再び電源スイッチを長押しします。

• 単三形電池による給電

Caliberは、内部に単三形電池(アルカリ乾電池あるいは充電電池)6本を装着して点灯させることができます。電池を装着する場合は、まず本体の左右側面にあるリアコントロール部取り外しタブを内側に押しながら、リアコ

コントロール部を後ろにずらして取り外します。続いて電池を下図に示すように本体内部に装着し、再びリアコントロール部を取り付けます。電池の向きについては、リアコントロール部の電極横にある表示(+)(-)をご参照ください。なお、充電電池を装着した時、電源アダプターを使用してその充電を行うことはできません。

各部の名称:



単三電池でCaliberを点灯させた場合のおよその使用時間は、以下の通りです。

- アルカリ乾電池: およそ40分間
- ニッケル水素充電電池: およそ65分間
- リチウムイオン充電電池: およそ180分間

※ この時間はあくまでも比較のための目安であり、電池の状態、周辺温度、使い方によって変化します。使用時間の保証をするものではありません。

ご注意:

Caliberを単三形電池で点灯させた場合、専用電源アダプター(出力:11-12[V DC])による点灯と比較して光出力は2割ほど減少します。

ご注意:

電池を長期間(3日間以上)使用しない場合は、Caliber本体から取り外し保管してください。

• **ビーム角の調節**

本体前端のフレネルレンズ部を回転させることにより、ビーム角の調整を行うことができます。

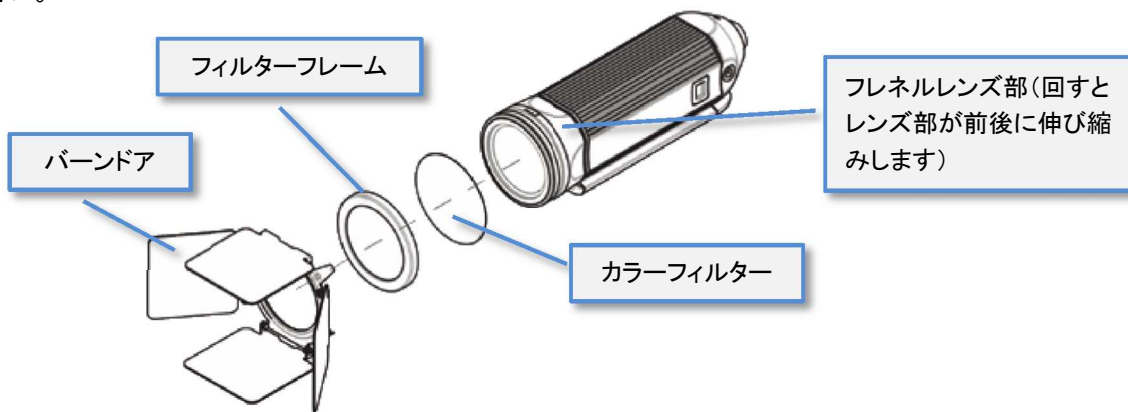
• **バンドアの装着と使用**

バンドアを本体に装着するには、まずバンドアに装備されているスクリューを手で回して緩め、バンドアの2つのフックを本体の「バンドアマウントリング」に引っ掛けます。そしてスクリューを締め、フックと同様にマウントリングに引っ掛けて固定します。

バンドアを使用する時は、まずフレネルレンズを回してビーム角の調節を行い、続いてバンドアの位置を合わせ、最後に必要に応じてスクリューを少々締めて位置を固定します。

• **フィルターフレーム**

本体前端のフィルターフレームは、手で引くと外れます。同梱のカラーフィルター等を装着して、再び押し付けてください。



ご注意:

Caliberの高い光出力の影響により、同梱されているカラーフィルターが早く劣化する場合があります。その際は、一般に使用されているカラーフィルターをバンドアにクリップ留めしてご使用ください。

エラー表示について:

Caliberは、電源インジケータの点灯／点滅により、本体の状態を通知するようプログラムされています。状態および対応方法につきましては、次ページの表をご参照ください。

※ 正常動作時、電源インジケータは緑色に点灯しています。不良発生時は、緑の点灯に赤の点滅が混ざることになります。

電源インジケータの点滅状態	意味／原因	本体の状態／注意と対応方法
赤色の点滅を1回行う。	注意喚起 ~ 本体に供給される電源の電圧が低下しつつある。	ライトは点灯を続ける。 → 電源ソースを交換する。
赤色に点灯する。	電源不良 ~ 本体に供給される電源の電圧が低過ぎる、あるいは高過ぎる。	ライトはシャットダウンする。 → ライト本体の電源を一旦切り、適切な電源ソースに交換したのち、再度電源を入れる。
赤色の点滅を3回行う。	注意喚起 ~ 本体が過熱状態に近付つつある。	ライトは点灯を続ける。 → ライトの電源を切り、冷却する。周囲の温度を下げる。
赤色の点滅を4回行う。	放熱不良 ~ 本体が過熱している。	ライトはシャットダウンする。 → ライトを冷却する。周囲の温度を下げる。

電源インジケータの点滅状態	意味／原因	本体の状態／注意と対応方法
赤色の点滅(3回→2回を繰り返す)を行う。	リアコントロール部の取り付け不良。	ライトは消灯している。 → リアコントロール部がきちんと取り付けられていない。本体左右側面にあるリアコントロール部取り外しタブを押してコントロール部を一旦取り外し、改めて取り付ける。その後電源をOff→Onする。 → 再度取り付けを行っても状態が変わらない場合は、お買い上げになった販売店にご相談ください。
赤色に点滅する(上記以外のパターン)。	サービス対応が必要。	点滅の状態を確認した上で、お買い上げになった販売店にご相談ください。

Caliber LEDライト仕様:

フレネルレンズ径 : 5 [cm]

質量 : 0.59 [kg]

色温度 : デイライト

ビーム角 : 15~ 73[°]

最大消費電力 : 17 [W]

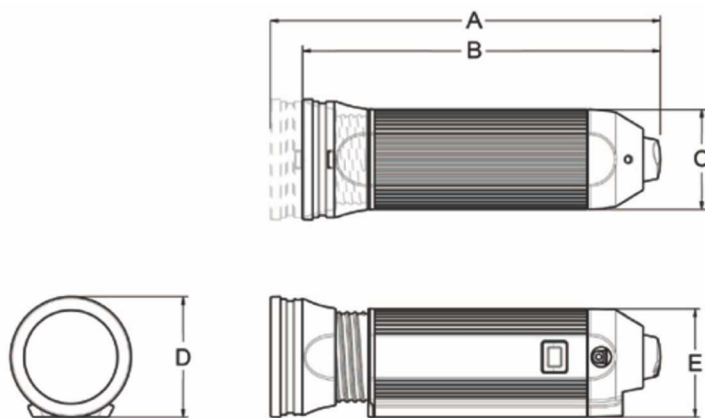
電源 : 6~12 [V_{DC}] ※単三形電池6本による駆動も可能
/100 [V_{AC}] (専用電源アダプター使用時)

使用環境 : 周囲温度 -20[°C]~+50[°C]

周囲湿度 85[%]以下(結露無きこと)

同梱物(各1)

- Caliber LEDライト
- 専用電源アダプター
- Manfrotto PIXI ミニ三脚(ブラック)
- フィルターフレーム(ライト前端に装着済)
- ジェルセット(色温度変換フィルター
オレンジおよびブルー)
- 4方向バンドア
- 取扱説明書



A: 全長(フレネルレンズ部を伸ばした時)	243 [mm]
B: 全長(フレネルレンズを縮めた時)	223 [mm]
C: 本体横幅	62 [mm]
D: フィルターフレーム外径	75 [mm]
E: 本体高さ	68 [mm]

お問い合わせ先:

ヴァイテックビデオコム株式会社

〒105-0011 東京都 港区 芝公園 3-1-38

芝公園三丁目ビル 1階

電話:03-5777-8040 FAX:03-5777-8041

大阪オフィス 〒531-0072 大阪市 北区 豊崎 5-2-13

電話:06-6359-2440 FAX:06-6359-2441



※本取扱説明書の内容、および製品のデザイン・仕様等は、予告なく変更になる場合がございます。

Rev.1.0 更新:2017年4月